

小川中学校で事前学習会

小川中学校の生徒さん達は、小川村を理解し、感謝の気持ちを持って自分ができることをして地域に貢献していく活動として、「一日小川」の日という地域学習を行っています。

毎年、第2回の薬師沢草刈りに併せて「一日小川」の日としていますが、その事前学習会が7月14日(金)に開催されました。薬師沢の久久保惣代長と当所飯澤砂防課長の両名が講師として参加し、明治時代から始まる薬師沢石張水路工の経緯や、土砂災害の啓発学習も行いました。



小川村の現地調査

7月27日(木)、小川村において現地調査が行われました。

伊藤小川村長の案内で、服部長野県議会議員による調査が行われ、竹内長野建設事務所長、小林土尻川砂防事務所長が同行しました。

7月豪雨による土砂災害現場や、小川村の事業要望箇所を調査・確認しました。



第56回日本地すべり学会 現地見学会

平成29年8月22日から8月25日にかけて、公益社団法人 日本地すべり学会が主催する「第56回研究発表会長野大会」が開催されました。8月25日(金)の現地見学会には、52名の方が参加し、「茶臼山地すべり」など「善光寺地震による地すべり災害」にまつわる現地視察しました。

降雨の中での見学となりましたが、茶臼山では地すべり災害の概要や地すべり対策施設などの説明に、熱心に耳を傾けていました。



第2回 薬師沢の草刈り

平成29年8月30日(水)に第2回薬師沢石張水路工の環境整備を行いました。

当日は地元住民、小川中学校の生徒・教師、小川村職員、長野県砂防ボランティア協会、工事関係者、協力企業の方々など、200名を超える参加となり、広範囲にわたる環境整備ができました。

併せて行われた小川中学校の「一日小川」の日では、長野県砂防課職員による「水生昆虫教室」で、生徒さん達は、薬師沢水路工の清らかな水に多様な生物が生息することを学習しました。



住民主導による警戒避難体制づくりの取り組み

9月3日（日）に小川村高府町区において行われた避難訓練に併せ、住民主導型警戒避難体制の要となる地区オリジナル防災マップの説明等を行い、4箇所の避難施設へ避難した総勢226名の参加者に、防災意識の向上や、土砂災害に関する知識を習得をするための講演を行いました。

今後は、地区住民自ら避難基準の見直しや避難行動の確認等に取り組み、地区オリジナル防災マップ実用性をより高めていただきます。



小川村薬師沢 稲刈り

9月29日（金）砂防惣代4名の皆さんによる技術指導のもと職員4名が、6月に田植えをした砂防田の稲刈りを行いました。

最後にハゼ掛けをして天日干し。標高772mで仕上げた「天空の恵米」と言っても過言ではないでしょう。

砂防田のハゼとコスモスと石張り水路から、日本の原風景を構成して、景観的に見事です。

これからの紅葉のシーズン、木々の紅葉と石張り水路の景観をぜひ、ご覧ください！



小川村稲丘 薬師沢の砂防堰堤整備



平成25～30年度の砂防事業で、小川村稲丘地区に砂防堰堤1基を整備しています。平成30年に完成を予定しています

不透過型、コンクリート製で、高さ11.5m、幅42mの堰堤です。

小川村簡易水道浄水場、避難所指定の稲丘地区生活改善センター等を土石流から保全する施設です。

信州新町竹房 川久保沢の砂防堰堤整備



平成23～29年度の砂防事業で、長野市信州新町竹房地区に砂防堰堤1基を整備しています。今年度中の完成を予定しています

不透過型、コンクリート製で、高さ8.5m、幅44mの堰堤です。

竹房交流センター、竹房保育所、長野市信州新町浄化センター等を土石流から保全する施設です。

発行 長野県土尻川砂防事務所

〒381-3163 長野県長野市七二会己973-1

電話 026-229-2511 FAX 026-229-1024 E-mail dojirisabo@pref.nagano.lg.jp

<http://www.pref.nagano.lg.jp/dojirisabo/index.html>